



YMNだより

平成26年9月22日 第6号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

山形市立第三中学校へ3Dプリンターを贈呈

去る9月15日(月)午前10時より山形県産業科学館4F 発明工房において、山形市立第三中学校の佐藤教頭先生はじめ科学部顧問の先生と生徒3名をお迎えして、3Dプリンターを贈呈しました。

贈呈後に、齋藤薫事務局長(山形電波工業高校)の講師により3Dプリンター研修会を行われました。

主な研修内容は、次のとおりです。

- ・3Dプリンターの概要、基本操作
- ・3Dプリンターにかかわるソフトの使い方
- ・Webページのデータを活用した出力例

生徒は熱心に取り組んでいただきました。今後の取り組みが楽しみです。

齋藤秀志先生(県教育センター指導主事)、那須広紹副代表様もかけつけていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。この模様は、9月15日(月)18時15分からのさくらんぼテレビのニュースで放映されました。

3Dプリンター実践研究校県内7校に贈呈していきます。天童市立寺津小学校に続き、山形市立第三中学校は2校目です。今後も順次進めてまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



山形県産業科学館に3Dプリンター展示コーナー

去る9月17日(水)より山形県産業科学館2階チャレンジコーナー前に YMN で製作した手作り3Dプリンターの展示コーナーを新設しました。

展示物は3Dプリンター1台、3Dプリンターで制作した作品、掲示板、配布チラシです。随時、実演やイベントも実施していきたいと思っております。また、自由に来館者に使用していただくことも考えています。ご希望の方は、事前に大津までご連絡ください。

皆さん、お越し下さい。



新聞等掲載・テレビ放映

- 『有志連携による教育機関への3Dプリンター導入プロジェクト』
山形県HP「やまがたICT利活用ビジョン」平成25年度県内のICT利活用事例
平成26年6月

http://www.pref.yamagata.jp/ou/kikakushinko/020051/dissemination_of_ict-vision.html

- 『3Dプリンター寄贈 夢のマシンに興味津々』
SAYスーパーニュース平成26年9月15日(月)放映

「次代を担う子どもたちに
3Dプリンターを贈ろう！」

子どもたちに夢・希望を与える

- ◆ 県内の小・中学校、特別支援学校、高等学校に県産部材をふんだんに使用した手作りの3Dプリンターを導入し、教育活動に活用する。
 - ◆ 変化の激しい時代を生き抜くために必要な能力を身に付けるための教育活動を展開し、やまがたの次代を担う人材を育成する。
- 推進 教育界、産業界、関係機関等の有志が連携し、「やまがたメイカーズネットワーク」(略称: YMN)を組織し、プロジェクトを推進する。
- ① 県内の工業高校へ3Dプリンターを導入(組立型3Dプリンター、県立8校、私立3校、合計11校)
 - ② 工業高校による地域貢献活動(ものづくり体験教室、出前授業等)の実施
 - ③ 教育用3Dプリンターの開発(県内企業産の部材をふんだんに使用)
 - ④ 教育用3Dプリンターの各各校への購入(小中特高100校程度)
 - ⑤ 実習への導入(グループでの協同製作等、創造的・教育活動を展開)

